

Oracle デジタル・ラーニング 演習環境接続ガイド

(OUVPN + VNC 接続)

2022 年 8 月版

日本オラクル株式会社 オラクルユニバーシティ

【目次】

[1. 演習環境の予約](#)

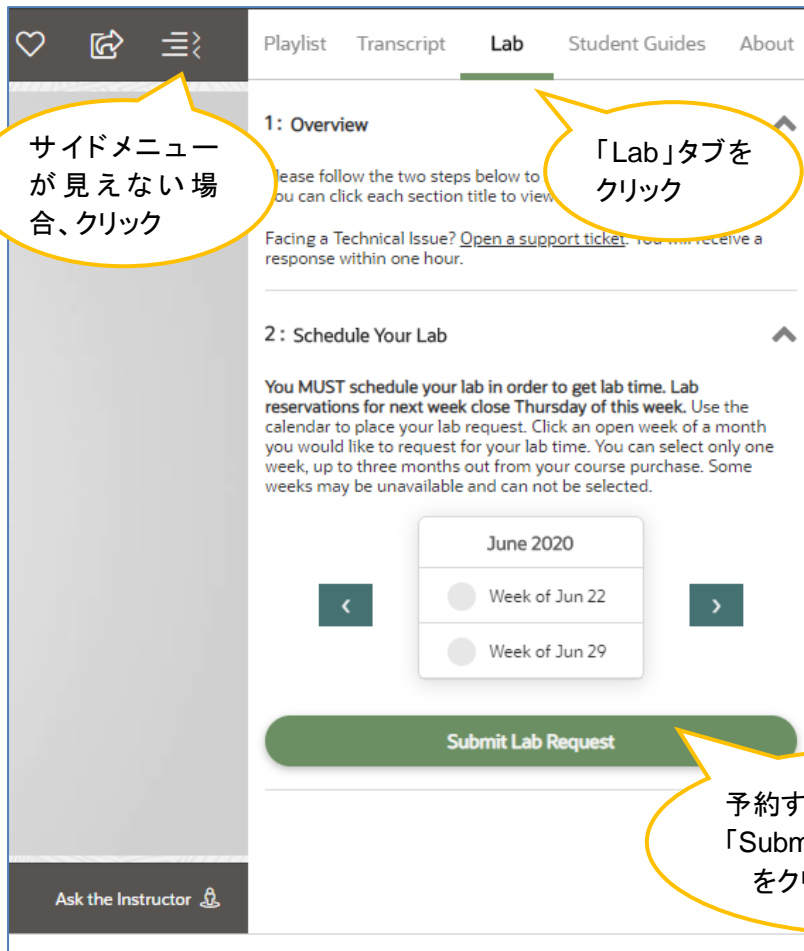
[2. VNC Viewer のダウンロード](#)

[3. Oracle University の研修環境へのネットワーク接続\(OUVPN による接続\)](#)

[4. Oracle University の研修コンピューターへの接続\(VNC による接続\)](#)

1. 演習環境の予約

- ① コース画面右側のサイドメニューから「Lab」タブをクリックします。「Schedule Your Lab」のカレンダーより希望週を選択し、「Submit Lab Request」をクリックして演習環境を予約します。



※サイドメニューが見えない場合は、画面右上の4本線をクリック。

※「Lab」タブ表示が無いコースは演習環境を提供していません。

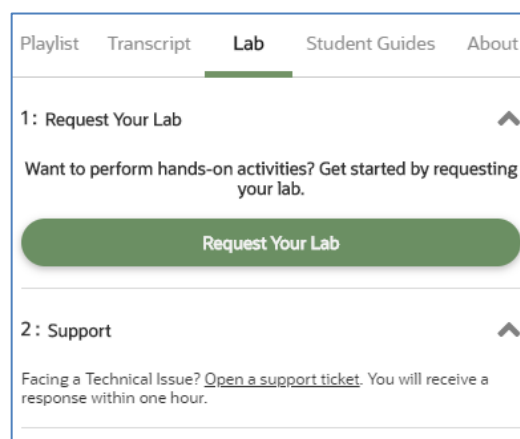
※翌週分を木曜日頃まで予約可能です。また水曜日頃までは翌週予約分をキャンセルすることもできます（「Cancel Your Reservation」をクリック）。

※利用有効期限日間近の週はカレンダーに表示されない場合があります。余裕をもって早めにご予約ください。

※環境は原則として月曜朝 9 時～土曜 17 時提供です。

◆予約カレンダーではなく「Request Your Lab」というボタンが表示された場合：

週単位の予約ではなく要求したタイミングでおよそ7日間の演習環境が用意されます。ボタンをクリックして進みます。

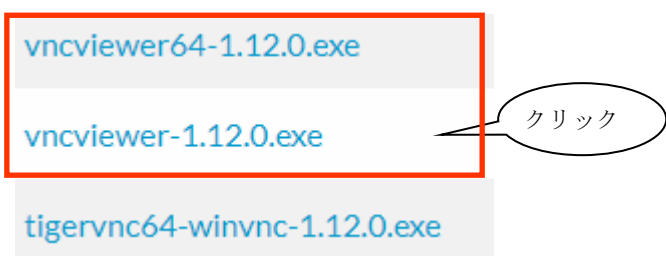


- ② 演習環境への接続手順は、開始日までに届く件名「Oracle University Digital Lab: Environment now ready for (コース名)」あるいは「演習環境の予約変更内容」メールや Lab タブ内で確認します。
ただし、別途、日本語の接続手順メールや案内が届いた場合はそちらを参照してください。

2. VNC Viewer のダウンロード

TigerVNC の VNC viewer をダウンロードします。

- ① ブラウザで、次のサイトにアクセスします。 <https://tigervnc.org/>
- ② Downloads 項目の「GitHub release page」リンクをクリック。
- ③ Latest release の TigerVNC (2022 年 8 月時点で 1.12.0) 欄下段のダウンロードサイトリンクをクリック。
- ④ サイト下段の vncviewer の exe ファイルをダウンロードします。
(動作しない場合は、64bit 版の exe ファイル: vncviewer64 をお試しください)



3. Oracle University の研修環境へのネットワーク接続(OUVPN による接続)

次の手順で OUVPN による接続を行います。

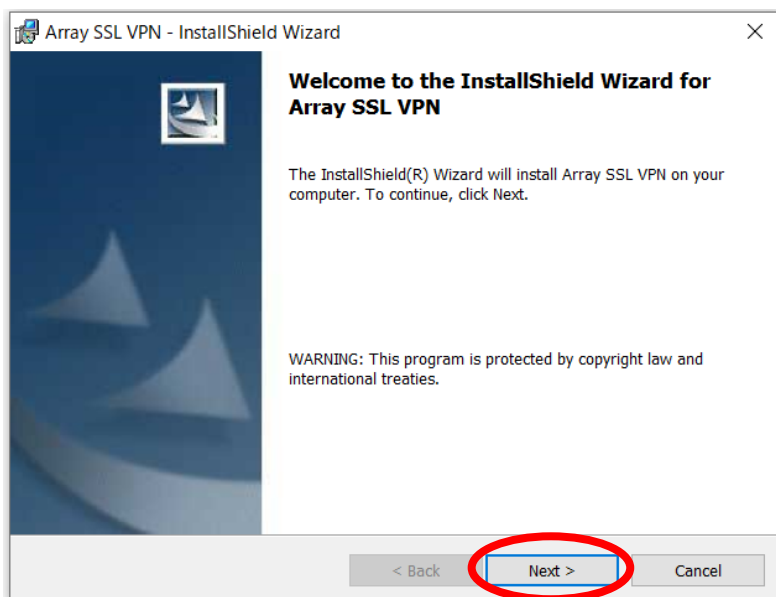
- ① 下記 URL にアクセスして、VPN クライアントソフトウェアをダウンロードします。

https://support.arraynetworks.net/prx/001/http/supportportal.arraynetworks.net/downloads/legacy_apps.html

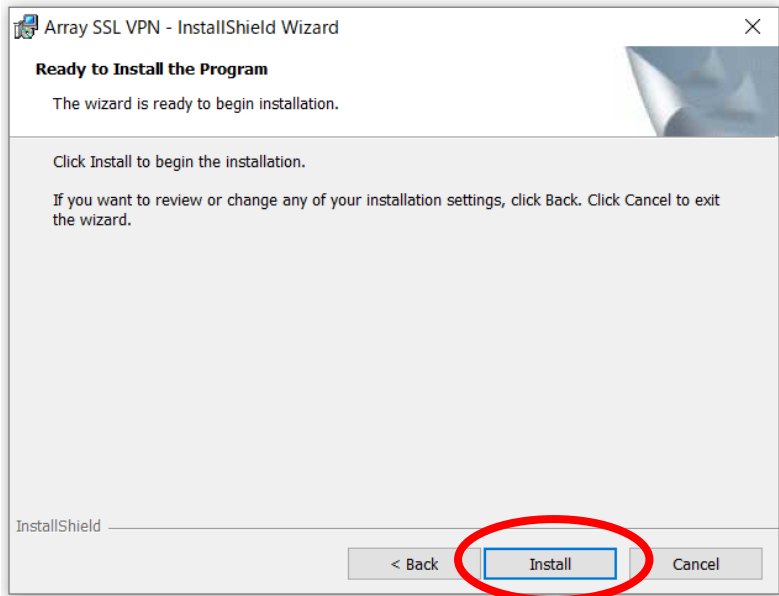
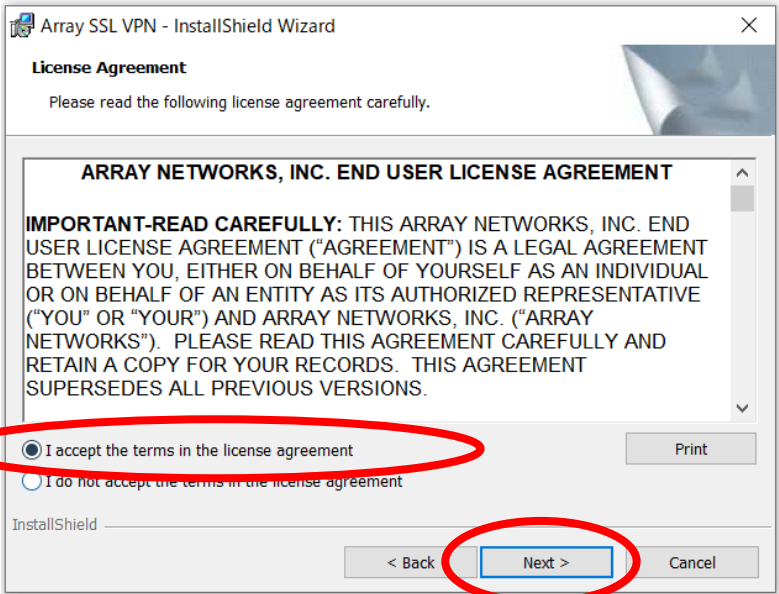
以下のように最新版の「Windows standalone client msi」のリンクから msi ファイルをダウンロードします。
(※ご使用の OS に合わせて適切なものをダウンロードしてください)

9.4.0.461	9.4.0.446
Windows standalone client msi	Windows
Windows standalone client 32bit(UI+cmd)	Windows
Windows standalone client 64bit(UI+cmd)	Windows
Linux standalone client 32bit(cmd)	Linux stan
Linux standalone client 64bit(cmd)	Linux stan
Mac OS standalone client(UI)	Mac OS st
Mac OS standalone client(cmd)	Mac OS st
Windows Setup 32 bit	Windows

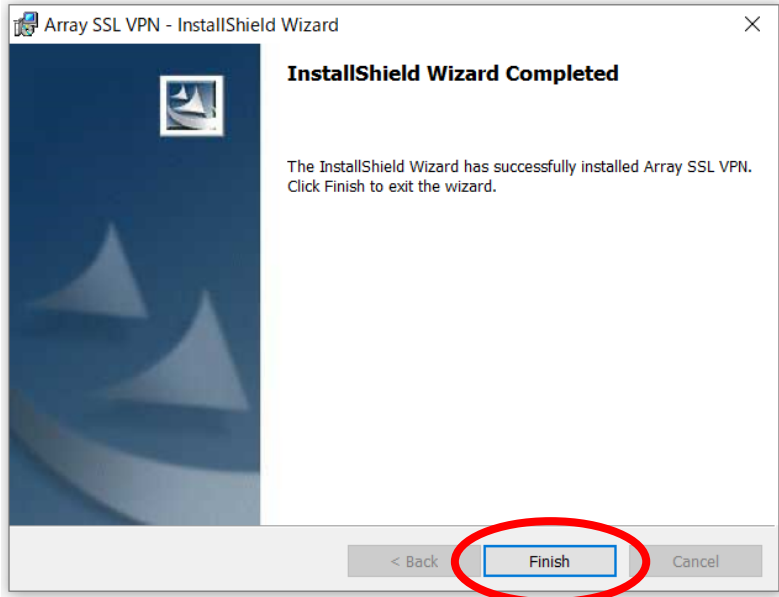
- ② ダウンロードした「ArraySSLVPNSetup.msi」をダブルクリックしてインストールを開始します。
【参考】インストール手順は下図のとおりです。特に注意点はなく、デフォルトのまま進めていただいて構いません。※バージョンにより多少異なることがあるかもしれません。



「I accept the terms...」の方を選択



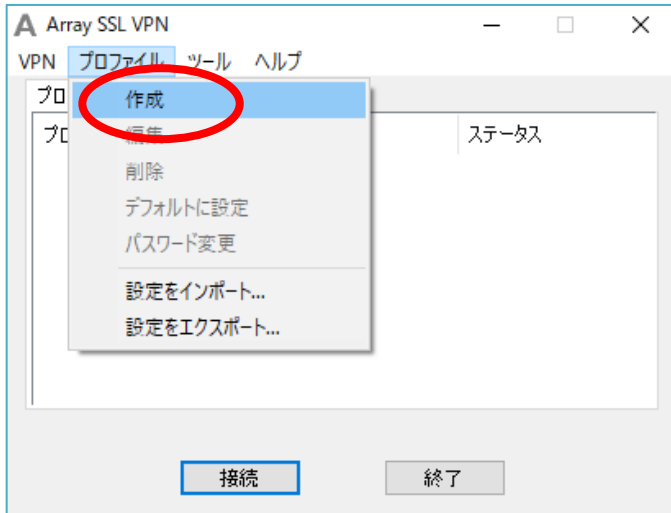
※インストール中に一部のプログラムがデバイスへのアクセスを求めてきた場合は許可します。



- ③ Array SSL VPN アプリケーションを起動します。
スタートメニューから「Array Networks」フォルダ>「Array SSL VPN」を見つけるか、デスクトップから以下のショートカットアイコンをクリックして起動します。



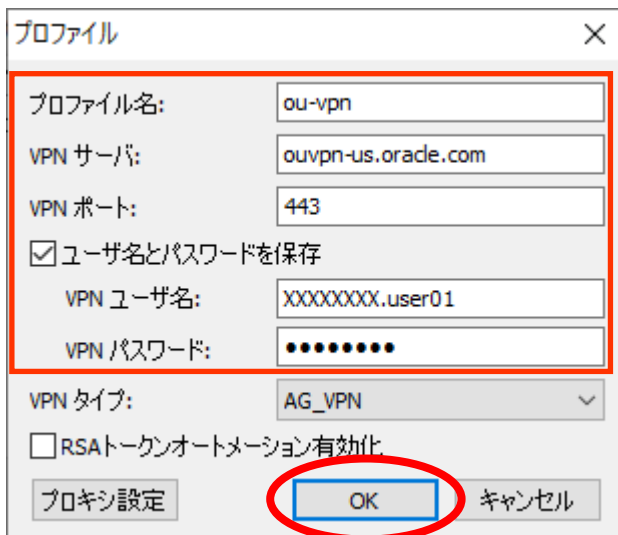
- ④ OU-VPN 接続用のプロフィールを作成します。
メニューから「プロフィール」>「作成」を選択します。



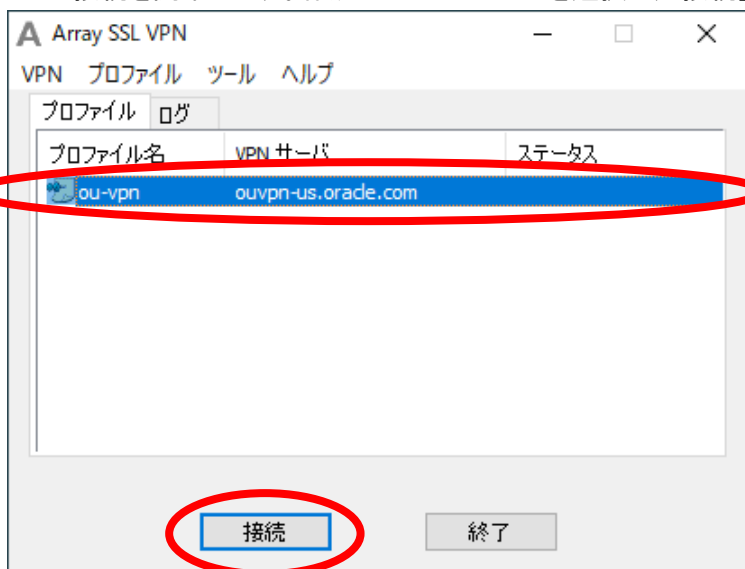
以下の情報を入力し、「OK」をクリックして保存します。

- プロフィール名: 任意 (例:ou-vpn ※ご自分で自由に名称を入力してください)
- VPN サーバ: ouvpn-us.oracle.com
※指定されている場合、接続できない/遅延が著しい場合等は「ouvpn-sg.oracle.com」
- VPN ポート: 443
- ユーザ名とパスワードを保存: 選択する
- VPN ユーザ名: 通知される Username(ユーザー名) ※例: XXXXXXXX.user01 (XXX は数字)
- VPN パスワード: 通知される Password(パスワード)

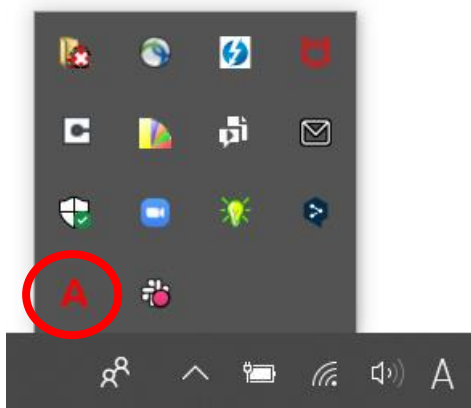
※必要に応じてプロキシ設定を行いますが、ご自宅からの接続の場合は通常不要です。



- ⑤ VPN 接続を開始します。作成したプロファイルを選択し、「接続」をクリック。



- ⑥ 接続が完了すると、上記のダイアログは消えますが、タスクバーから以下の「A」アイコンをクリックすることで、接続ステータスの確認や VPN 接続の切断を行うことができます。

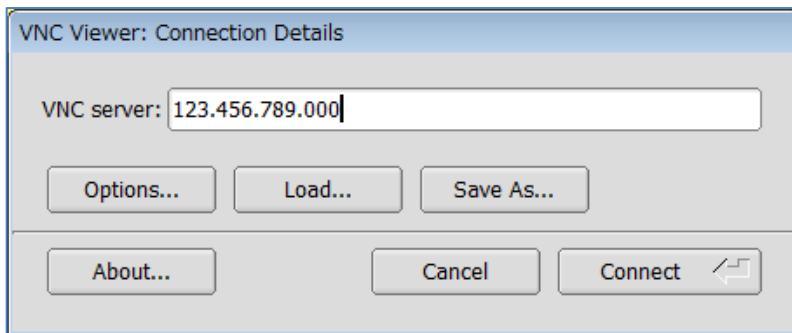


※ここでは「切断」も「終了」もせずに、右上の「×」でダイアログを閉じてください。「終了」を選択すると VPN 接続を切断し、このダイアログを閉じてしまいます。

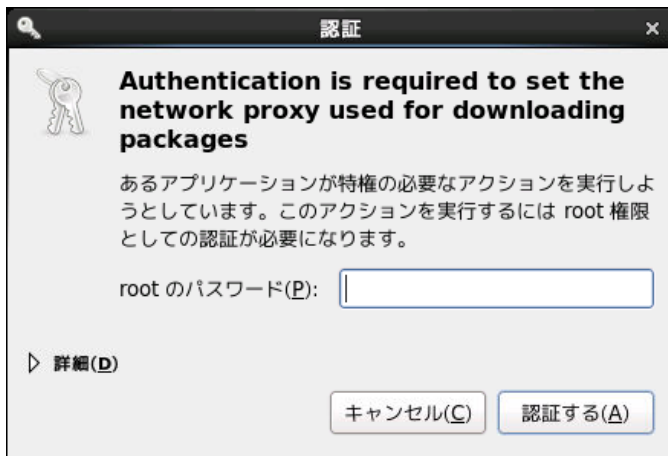
4. Oracle University の研修コンピューターへの接続(VNCによる接続)

Oracle University の研修コンピューターへ vncviewer によって接続し、その中で演習を行います。

- ① 前もってダウンロードした vncviewer の exe ファイルを実行すると、VNC Viewer が起動します。VNC server 欄に通知されたホストの IP アドレス等を、指定されたとおり入力します。『Connect』をクリックして進み、通知されたユーザを選択あるいは入力し、通知されたパスワードを入力します。デスクトップ画面が表示されますので、ビデオやテキストに従って演習を進めてください。
※演習を終了する場合、VNC Viewer ウィンドウ右上の X ボタンを押下(ログアウト等は使用しない)してから、OUVPN 接続を終了してください。



※デスクトップ上に次のようなパスワードを求めるボックスが表示されていた場合は、「キャンセル」あるいは右上の「X」でボックスを閉じてください。エディター(端末)がすでに開かれている場合も閉じて大丈夫です。



■接続でエラーとなる場合の対処例:

- 1) OUVPN 接続をしたまま、VNC 接続をしようとしているかを確認する。(P7 ⑥参照)
- 2) 会社のネットワークやセキュリティ担当に VPN 接続や VNC 接続の制限があるかを確認する。
- 3) セキュリティソフトの設定で制限されていないかを確認する。